



第63号

横浜市中区山下町24-1  
ワークピア横浜  
神奈川県シニア連合  
発行責任者 池田捷治

### 第5回五役会議

## 第26回総会議案作成に向け意見交換

神奈川県シニア連合第5回五役会議は、9月22日（金）14時00分から逗子市の三菱重工業「湘南荘」において開催され、構成員20名が参加し総会議案作成に向けた意見交換などを行いました。

会議の冒頭、永井会長は「衆議院解散総選挙は確定的であり、自・公政

権の議席を守る大義なき解散である。神奈川県シニア連合の力を結集し戦い抜く」とあいさつ。続いて、池田事務局長から第4回五役会・第3回幹事会以降の活動報告が行われ、満場一致承認されました。

シニア連合定期総会について(1)講演を取りやめ、総会とアトラクションの落語に変更。(2)総会役員。(3)議案は、衆議院選挙結果に基づいて加筆する。

協議事項では、1. 役員の交代について、JPの越智道夫常任幹事から田戸幸男常任幹事、私鉄総連の内川健治常任幹事から相澤義昭常任幹事、山田文雄幹事から井澤輝雄幹事への変更。2. 第26回神奈川

3. 「2017年度行政他への政策要請活動」の要請内容と提出先。4. 組織運営と運営規則の一部見直しに伴う神奈川県シニア連合の役員任期の延長。5. その他、男女平等参画委員会に関するアンケートの集約結果の報告と取り扱いなどの課題について確認・決定しました。



### 第48回衆議院選挙に勝利し

## 安倍政権の継続阻止

第48回衆議院選挙は、10月10日告示、10月22日投票に向け、激しい選挙戦が展開されました。神奈川県シニア連合は、10月10日開催した第10回役員会議において、年金、医療・介護、保育を柱とする社会保障制度の改悪により、高齢者のみならず若者の不安も増大している。一強多弱に胡坐をかき暴走する安倍政権の継続を阻止するため、連合神奈川と一体となり選挙を戦うことを確認しました。

なお、連合神奈川の対応は、次のとおりです。

- 1、比例代表選挙は、連合方針を踏まえ、産別自決とする。
- 2、小選挙区は、既「推薦」「支持」を維持し、候補者の支援を行う。
- 3、推薦候補者
  - 4区 早稲田夕季 58 【立憲民主党】
  - 7区 中谷 一馬 34 【立憲民主党】
  - 12区 阿部 知子 69 【立憲民主党】
  - 14区 本村賢太郎 47 【希望の党】
  - 17区 神山 洋介 42 【希望の党】
  - 18区 三村 和也 42 【希望の党】
- 4、支持候補者
  - 1区 篠原 豪 42 【立憲民主党】
  - 2区 高橋 野枝 43 【立憲民主党】
  - 6区 青柳陽一郎 48 【立憲民主党】
  - 15区 佐々木克己 62 【社 民 党】
- 5、10月22日の投票日には、川崎市市長・鎌倉市長選挙も行われます。連合神奈川の支持候補は、次のとおりです。
  - 川崎市市長候補 福田 紀彦 45 (現職)
  - 鎌倉市長候補 松尾 崇 44 (現職)

まきまきお祭りついで書きかへるお祭りついで

2017年全国高齢者集会

2017年全国高齢者集  
会は、9月14日(木)13時  
00分から東京・文京シビッ  
クホールにおいて開催さ  
れ、神奈川シニア連合か  
ら永井会長はじめ15名が  
参加するとともに、構成  
産別の退職者会や全国の  
退職者会から2000名  
が参加しました。

総会は、和太鼓演奏が  
行われた後開始され、主  
催者を代表して人見一夫

退職者連合会長が  
「安倍政権を退陣に  
追い込み、社会保障  
制度の再構築など連  
合と一体となり闘う」  
とあいさつ。続いて  
神津連合会長をはじめ  
め、民進党・社民党・  
福祉団体の代表から  
連帯の挨拶を受けた  
後、菅井退職者連合  
事務局長が提案した  
基調報告を満場一致  
決定しました。

そして、岩手



県・熊本県・北  
海道の代表から  
復興報告や平和大使  
派遣カンパの報告を  
受け、更に、内閣府  
の2017年エイジ  
レス・ライフ実践事  
例及び社会参加活動  
事例のサークル「睦」  
の表彰・伝達式が行  
われました。続いて  
岡山退職者連合の女  
性会員3名の剣詩舞



が披露され、最後に集  
会アピールが読み上げられ  
満場一致採択されました。  
集会後には、会場から西  
神田公園までの約1.5km  
デモ行進し、後楽園球場  
や水道橋駅周辺を行き交  
う人に「社会保障の充実」  
や「安倍政権の打倒」な  
どをアピールしました。

新たな発想と活動で仲間づくり

男女平等参画委員会についてのアンケート分析

第3回男  
女平等参画  
参画委員会  
は、9月12  
日(火)10時  
00分から連  
合神奈川会  
議室におい  
て、4月1  
日〜7月31日  
まで実施し  
た「男女平  
等参画委員  
会について  
のアンケート  
トについて」  
の分析を行  
いました。  
アンケート  
トは、女性  
会員366  
5名の一  
割強38  
2名を目  
標に取り  
組み、回収  
は310枚  
(8.5%)

となりました。  
結果は(1)神奈川シニ  
ア連合の認知度は54.  
2%、男女平等参画委  
員会は更に低く23.5  
%であること。(2)働い  
ていない女性会員が73.  
0%、働いている女性



会員が23.0%の現状。  
(3)関心は、趣味、社会問  
題、旅行、ボランティア  
の順となっており、要望  
事項等では①政治・平和  
問題や社会保障制度要求  
の前進、②学習会や諸行  
事の充実、③行事のPR  
と参加に向けた工夫など  
が主な項目であること  
等が明らかになりました。  
今回のアンケートでは、  
男女平等参画委員会の全  
てを掌握することはでき  
ませんが、要望内容や分  
析結果を踏まえ、新たな  
視点で仲間づくりや活動  
に参加しやすい仕組みづ  
くりの参考にすることと  
します。

# 2017 連合平和行動 in 根室に参加して

神奈川シニア連合副会長 鈴木武男

(基幹労連三菱重工労組 よこふね会会長)

2017年9月8日(金) 10日(日)に北海道根室市に於いて近くて(一番近い貝殻島までわずか3.7km)自由に行けない遠い日本固有の北方領土四島返還集会「連合平和in根室」に連合神奈川6名の一員として参加しました。初日は、お昼に羽田空

港を離陸一路釧路空港へ、快適なflightでした。到着後は、バスにて釧路市内に移動、途中釧路湿原展望台で広大な湿原を見ながら小休憩をした後ホテルに到着。夕食は、ジンギスカン料理を食しながら、連合関東ブロックの皆さんと交流を深めました。



二日目は、会場を根室市の道立北方四島交流センターに移して映画「ジョバナニの島」を観賞。北方領土問題は、戦後72年が経過しても今だに解決されず年々何回もニュースになります。戦争を知らない世代が増え学校教育や新聞などを読んで、占領下の島で実生活の変化や現在までのような歩みがあったのかは知る由もなく、映画の



中で幼い子供の目線で描かれていた映像に胸に迫るものを感じました。

また、根室副市長、NHK解説主任、歯舞漁業組合専務、根室地区連合会会長によるパネルディスカッション「日ロ共同経済活動の展望について」が行われ、今後活動を通じて住民同士の協力関係を強化することで領土問題の解決に結びつくことを期待するとの論議を聞

きました。三日目は、納沙布岬・望郷の岬公園で行われた「2017平和ノサツプ集会」に参加しました。あいにく朝から雨が降る中での開催となりましたが、神津連合会長や元島民代表等多くの来賓を迎えて式典が始まり、元島民代表が切に訴えかけた「晴れた日には、目の前に故郷が見えるんです。私たちも80歳を超えました。時間がありません」の言葉には、一刻も早く四島が返還されて自由に

行き来できるような、政府に本腰を入れて北方領土問題の解決に向け取り組んでほしいものだと思つたところです。本集會に参加して、北方領土問題の解決に向けた世論の声がまだまだ低いこと、国内・道内の地域によっても温度差があることを感じました。より多くの人に、現地の実態を知り・関心を持って声を大きくし、行動を盛りあげることが大切だと心に刻み帰途につきました。

## 告示

次により、神奈川シニア連合第26回定期総会を開催いたします。

- とき 2017年11月22日(金) 13時00分開会
- ところ ワークピア横浜
- 議事
  - 第1号議案 運営規則の改定(案)
  - 第2号議案 活動方針(案)
  - 第3号議案 予算(案)
  - 第4号議案 役員の変更について(案)

※総会終了後は、柳家一琴師匠に落語を演じていただきます。

# ステッカー貼付で訪問販売アウト

## 神奈川県消費生活条例の改正の成立を

神奈川シニア連合は、この数年神奈川県に対して高齢者や初期認知症患者などが被害を受けている不招請勧誘・販売に対して「事前拒否者への勧誘禁止など、条例制定などによる規制強化を行うこと」などの政策要請を行って来ました。

神奈川県は、私たちの要請やインターネットの普及等により消費者問題が一層多様化している背景などを踏まえ、平成29年3月に神奈川県消費生活審議会に条例改正の諮問し答申を得たこととから、「訪問販売お断り」などのはり紙等により、



訪問による勧誘を拒絶する意思を示している世帯への訪問を禁止することを規定する「などの消費生活条例改正骨子案をまとめ9月27日(水)から10月26日(木)まで広く県民から意見募集をしています。この条例改正は、業者の反対の意見書が大量に提出される可能性があり、成立に予断を許さない状況にあります。神奈川県シニア連合は、期間を定められた緊急の取り組みとして、神奈川県消費生活条例改正に向けた意見を一通でも多く提出するため、会員の皆さんに協力をお願いしています。

## 地域退職者組織づくりは

## 認識合わせと課題の精査から

連合神奈川の役員と神奈川県シニア連合役員の定例懇談は、9月19日(火)午後4時00分から、連合神奈川会議室において行われました。

一部に組織づくりの動きがあるという認識が「組織づくりに向けた課題は何か」「どんなことが連携できるか」を神奈川県シニア連合とも協議・相談し、精査するところから始めたい等の現状と今後の取り組みに向けた考え方が述べられました。



## お悔やみ

内川健治常任幹事(77歳)は、8月24日に逝去されました。

私鉄総連退職者会の内川健治さんには、神奈川県シニア連合第15回総会において常任幹事に選出された以降12年間、横浜市議会議員の経験と持ち前の手腕を発揮し、制度・政策要求づくりを始めとする諸活動の前進に向け、中心的な役割を果たして頂きました。生前の功績に感謝し、衷心より哀悼の意を表します。

そして、池田シニア連合事務局長から、主な活動について報告するとともに地域の退職者組織づくりについて要請しました。林連合神奈川事務局長からは、1.地域連合のあり方検討委員会の中で退職者の地域組織づくりが論議されたが、具体的な方向性は出ていない。2.